



## 2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月13日

上場会社名 シークス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 7613 URL <https://www.siix.co.jp>  
代表者 (役職名) COO 代表取締役社長 執行役員 (氏名) 柳瀬 晃治  
問合せ先責任者 (役職名) CFO 専務取締役 執行役員 (氏名) 大野 精二 (TEL) 06-6266-6415  
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第1四半期の連結業績 (2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	73,487	2.5	1,671	△37.7	1,837	△32.2	986	△49.1
2023年12月期第1四半期	71,721	13.8	2,684	44.4	2,709	40.1	1,939	90.1

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 5,757百万円( 76.6%) 2023年12月期第1四半期 3,260百万円( △43.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	20.96	20.94
2023年12月期第1四半期	41.00	40.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	222,214	94,080	42.1
2023年12月期	216,838	89,545	41.1

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 93,476百万円 2023年12月期 89,041百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	16.00	—	28.00	44.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期(予想)	—	24.00	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年12月期の連結業績予想 (2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	330,000	6.5	13,200	7.7	12,700	7.2	8,400	2.6	178.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 1社 (社名) Renzoku Biologics株式会社、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期 1 Q	50,400,000株	2023年12月期	50,400,000株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	3,325,825株	2023年12月期	3,325,625株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期 1 Q	47,074,275株	2023年12月期 1 Q	47,302,100株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経済環境を顧みますと、米国では、個人消費や非製造業は底堅く推移しているものの、生産調整局面の長期化等から製造業は減速傾向にあります。欧州では、個人消費は持ち直しつつあるものの、世界的な財需要の低迷等による製造業の不振などもあり、景気は低迷しております。アジアにおいて、中国では、個人消費の減少傾向の持続や、不動産不況および輸出不振の継続が景気を下押ししております。その他のアジア各国では、活動制限が解除されたことにより内需の景気回復が持続している国もありますが、インフレの長期化・輸出不振等の影響が大きい国もあり、先行き不透明な状況となっております。日本では、一部自動車メーカーの出荷停止の影響などもあり、個人消費や財輸出は減少しました。当社グループが関連するエレクトロニクス市場は、長期化していた半導体不足に需給の改善がみられたものの、中国経済の鈍化や設備投資需要の減速などによりやや弱含みで推移しております。しかし、中長期的にはCASEやIoTといった技術革新の進行とともに、気候変動対策および脱炭素対策としての自動車や産業機器の電動化ニーズがさらに拡大していく市場であると認識しております。こうした状況下、当社グループでは、日系・非日系を問わず大手グローバル企業との取引拡大を目指しております。

当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績については、売上高は734億8千7百万円と前年同期に比べて17億6千5百万円の増加(2.5%増)となりました。利益面では、営業利益は16億7千1百万円と前年同期に比べて10億1千3百万円の減少(37.7%減)となり、経常利益は18億3千7百万円と前年同期に比べて8億7千2百万円の減少(32.2%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は9億8千6百万円と前年同期に比べて9億5千2百万円の減少(49.1%減)となりました。

当第1四半期連結累計期間における業績の分析等については、セグメント別の業績および要因に記載しております。

セグメント別の業績および要因は次のとおりであります。本文中の「セグメント利益」および「セグメント損失」は、四半期連結損益計算書の営業利益を基礎としております。また、「売上高」にはセグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

## (日本)

産業機器用部材および家電機器用部材の出荷が減少したこと等により、当セグメントの売上高は234億7千万円と前年同期に比べて21億5千5百万円の減少(8.4%減)となりました。

利益面では、セグメント利益は2億7千3百万円と前年同期に比べて2億9百万円の増加(324.4%増)となりました。

## (中華圏)

産業機器用部材および情報機器用部材の出荷が減少したこと等により、当セグメントの売上高は214億7千9百万円と前年同期に比べて6億1千5百万円の減少(2.8%減)となりました。

利益面では、売上高が減少したこと等により、1億8千万円のセグメント損失と前年同期に比べて2億9百万円の減少(前年同期は2千9百万円のセグメント利益)となりました。

## (東南アジア)

家電機器用部材および情報機器用部材の出荷が減少したこと等により、当セグメントの売上高は271億2千3百万円と前年同期に比べて19億8千3百万円の減少(6.8%減)となりました。

利益面では、売上高が減少したこと等により、セグメント利益は6億6千2百万円と前年同期に比べて8億6百万円の減少(54.9%減)となりました。

## (欧州)

車載関連機器用部材および産業機器用部材の出荷が増加したこと等により、当セグメントの売上高は72億5千6百万円と前年同期に比べて24億9千1百万円の増加(52.3%増)となりました。

利益面では、半導体や電子部品のサプライチェーンの混乱による生産効率の低下やウクライナ侵攻による資源価格などの高騰が長期化していることもあり、1億5千2百万円のセグメント損失(前年同期は6千7百万円のセグメント損失)となりました。

## (米州)

車載関連機器用部材の出荷が増加したこと等により、売上高は187億8千5百万円と前年同期に比べて19億7千万円の増加(11.7%増)となりました。

利益面では、売上高が増加したこと等により、セグメント利益は11億4千4百万円と前年同期に比べて3億2千2百万円の増加(39.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて53億7千6百万円増加(2.5%増)し、2,222億1千4百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金12億2千万円の増加(6.7%増)、棚卸資産29億9千1百万円の増加(4.2%増)および受取手形、売掛金及び契約資産20億1千1百万円の減少(3.3%減)等により、前連結会計年度末に比べて27億6千4百万円増加(1.8%増)し、1,603億8千6百万円となりました。

固定資産は、各海外生産拠点での設備投資にともなう機械装置の増加もあり、有形固定資産18億8千4百万円の増加(3.8%増)等により、前連結会計年度末に比べて26億1千1百万円増加(4.4%増)し、618億2千7百万円となりました。

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて8億4千2百万円増加(0.7%増)し、1,281億3千4百万円となりました。

流動負債は、買掛金23億2千5百万円の減少(5.4%減)、短期借入金39億1千6百万円の増加(13.9%増)等により、前連結会計年度末に比べて10億9百万円増加(1.1%増)し、896億6千2百万円となりました。

固定負債は、長期借入金6億1千8百万円の減少(2.8%減)、長期リース負債2億7千9百万円の増加(53.1%増)等により、前連結会計年度末に比べて1億6千7百万円減少(0.4%減)し、384億7千1百万円となりました。

(純資産)

純資産は、為替レートの変動にともなう為替換算調整勘定48億1千万円の増加(23.9%増)および利益剰余金3億3千1百万円の減少(0.5%減)等により、前連結会計年度末に比べて45億3千4百万円増加(5.1%増)し、940億8千百万円となりました。

この結果、自己資本比率は41.1%から42.1%に増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日に公表した2024年12月期連結業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結会計期間より、Renzoku Biologics株式会社の株式を取得し子会社化したため、連結の範囲に含めております。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,241	19,462
受取手形、売掛金及び契約資産	60,432	58,421
商品及び製品	25,379	28,558
仕掛品	2,966	2,819
原材料及び貯蔵品	43,562	43,523
その他	7,117	7,676
貸倒引当金	△79	△74
流動資産合計	157,621	160,386
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,493	21,040
機械装置及び運搬具（純額）	16,986	17,409
土地	4,842	4,971
その他（純額）	6,705	7,490
有形固定資産合計	49,026	50,911
無形固定資産	2,118	2,152
投資その他の資産		
投資有価証券	2,306	2,522
出資金	1,214	1,303
その他	4,641	5,029
貸倒引当金	△91	△93
投資その他の資産合計	8,070	8,762
固定資産合計	59,216	61,827
資産合計	216,838	222,214

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	43,262	40,937
短期借入金	28,103	32,020
未払法人税等	2,627	2,209
その他	14,660	14,495
流動負債合計	88,653	89,662
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	22,139	21,520
退職給付に係る負債	809	858
その他	5,688	6,092
固定負債合計	38,638	38,471
負債合計	127,292	128,134
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,144	2,144
資本剰余金	5,581	5,581
利益剰余金	67,273	66,941
自己株式	△6,185	△6,185
株主資本合計	68,813	68,481
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138	87
為替換算調整勘定	20,128	24,939
退職給付に係る調整累計額	△37	△32
その他の包括利益累計額合計	20,228	24,994
新株予約権	57	57
非支配株主持分	446	546
純資産合計	89,545	94,080
負債純資産合計	216,838	222,214

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	71,721	73,487
売上原価	64,718	67,002
売上総利益	7,002	6,484
販売費及び一般管理費	4,317	4,813
営業利益	2,684	1,671
営業外収益		
受取利息	38	209
持分法による投資利益	52	—
為替差益	4	192
補助金収入	38	43
物品売却収入	105	72
スクラップ売却益	41	39
その他	127	160
営業外収益合計	407	716
営業外費用		
支払利息	307	417
持分法による投資損失	—	69
物品購入費用	54	26
その他	20	38
営業外費用合計	382	550
経常利益	2,709	1,837
特別利益		
新株予約権戻入益	2	0
特別利益合計	2	0
税金等調整前四半期純利益	2,712	1,837
法人税、住民税及び事業税	988	832
法人税等調整額	△213	33
法人税等合計	775	866
四半期純利益	1,936	971
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△15
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,939	986

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	1,936	971
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59	△50
為替換算調整勘定	1,363	4,745
退職給付に係る調整額	3	8
持分法適用会社に対する持分相当額	16	82
その他の包括利益合計	1,323	4,786
四半期包括利益	3,260	5,757
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,253	5,752
非支配株主に係る四半期包括利益	6	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	中華圏	東南 アジア	欧州	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	14,210	17,132	22,412	4,420	13,430	71,606	114	71,721
セグメント間の内部 売上高又は振替高	11,415	4,961	6,695	345	3,384	26,801	△26,801	—
計	25,626	22,094	29,107	4,765	16,814	98,407	△26,686	71,721
セグメント利益 又は損失(△)	64	29	1,469	△67	821	2,316	367	2,684

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高の調整額114百万円は、全社(共通)の区分の売上であります。
  - (2) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△26,801百万円は、セグメント間取引消去等であります。
  - (3) セグメント利益又は損失(△)の調整額367百万円は、セグメント間取引消去等であります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	日本	中華圏	東南 アジア	欧州	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	12,510	16,194	22,086	6,850	15,698	73,340	146	73,487
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,960	5,284	5,037	405	3,087	24,774	△24,774	—
計	23,470	21,479	27,123	7,256	18,785	98,115	△24,627	73,487
セグメント利益 又は損失(△)	273	△180	662	△152	1,144	1,747	△76	1,671

(注)1 調整額は以下のとおりであります。

- (1) 外部顧客への売上高の調整額146百万円は、全社(共通)の区分の売上であります。
  - (2) セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△24,774百万円は、セグメント間取引消去等であります。
  - (3) セグメント利益又は損失(△)の調整額△76百万円は、セグメント間取引消去等であります。
- 2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。